

予約発券データの新しい標準規格「NDC」を導入し、 旅行会社を通じた販売を強化・拡大します

～写真や動画の表示が可能となり、予約手続きがより快適になります～

2020年2月6日
第 19126号

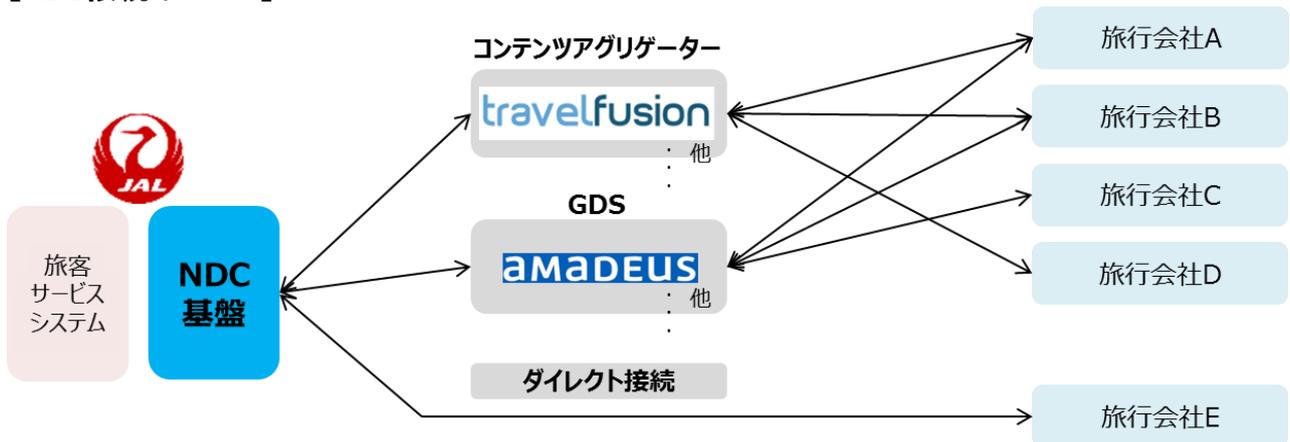
JALは、2020年度第1四半期(4月～6月中)から、IATA(国際航空運送協会)が推進している、航空会社と旅行会社とのシステム間で取り扱う予約発券データの新しい標準規格、「New Distribution Capability」(以下「NDC」)を導入し、NDCを活用した販売を開始することを決定しました。また、基盤システム開発に関しては、旅客サービスシステム契約先であるAmadeus IT Group S.A.(本社:スペイン、最高経営責任者兼社長:ルイス・マロト氏)と契約を締結しました。

世界中の旅行会社システムと送受信するデータを高速化・大容量化することで、旅行会社のホームページなどでも、JAL Webサイトと同様な写真や動画などのコンテンツが表示される環境を整え、旅行会社を通じたお客さまのご予約時にも、JALの座席の広さや快適さ、ラウンジの快適さといったJALの商品やサービスの魅力を視覚的にお伝えしていくことを目指します。

また、NDC規格(IATA標準規格)は一般に公開されており、他業界とのデータ連携も容易となることから、お客さまが航空運送をはじめとするすべての移動手段をストレスフリーにワンストップでご利用いただけるMaaSへの応用も今後検討していきます。

NDC導入にあたっては、コンテンツアグリゲーター(*1)であるトラベルフュージョン社(*2)との接続から開始し、その後、複数の他コンテンツアグリゲーターや、アグリゲーター機能を担うGDS(*3)、さらにはNDCを積極的に活用する旅行会社などとの直接接続を行い、NDC規格を使用した販売を拡大していきます。

【NDC接続イメージ】



(*1)航空会社システムと旅行会社システムとをNDCを用いて接続する中間業者。

(*2)32社以上のNDCフルサービスキャリアと40社以上の旅行会社、多数のメタサーチとサポート契約をしている、IATA NDC認証レベル3を取得しているコンテンツアグリゲーター。NDCプラットフォームの「tNDC」を提供。

(*3)Global Distribution System。国際線の航空座席の予約・発券、その他ホテルやレンタカーなどの旅行商材を取り扱える、オンライン旅行会社や業務渡航に特化した旅行会社を含む、旅行会社(プロ)向けの予約システム。



JALはこれからも、新たなテクノロジーを果敢に取り入れ、JALの商品・サービスの魅力をさらに多くのお客さまにお伝えしていくことにより、「世界で一番選ばれ、愛される航空会社」の実現を目指し取り組んでまいります。

<将来イメージ>

オンライン旅行会社でJAL便を選択いただいた時の、画面イメージ例

TARO/NIKKO 様

ご購入価格 **¥ XXX,XXX**
(往復)

ご購入する

ご予約便

JAPAN AIRLINES

JL006便

10:40発 → 10:35着

東京 (羽田) → ニューヨーク (JFK)

予約クラス : エコノミークラス

飛行時間 : 12時間55分 (直行便)



3年連続
「ベストエコノミークラス・
エアラインシート」受賞

①ご予約便のシートをビジュアルで紹介

ご出発前にラウンジのご利用はいかがですか? +x,xxx円



追加する

②付加サービス
をご案内

さらに足元の広いお座席がございます +xx,xxx円



変更する

③アップグレード
商品をご案内

なお、文中での座席の広さや快適さ、ラウンジの快適さといった当社サービスの魅力については、以下のJAL Webサイトをご覧ください。

<参考:サービス関連Webサイト>

座席の広さ・快適さについて... https://www.jal.co.jp/inter/service/airline_awards/2019/index.html

ラウンジサービスについて... <https://www.jal.co.jp/inter/service/lounge/>

以上

member of 